

## 令和6年度 シラバス

教科名	保健体育		教科書	現代高等保健体育（大修館書店）
科目名	保健		必修 副教材	現代高等保健体育ノート （大修館書店）
履修学年	1 学年	単位数		
<b>科目の目標</b>				
<p>保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。</p> <p>(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>				
<b>観点</b>	<b>評価の観点の趣旨</b>			
<b>知識技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。</li> <li>授業の復習や授業内容に対する質問に関して、解答できている。</li> </ul>			
<b>思考判断表現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で学んだ知識を実生活に生かすための実践例や具体的な案を思考し、生涯を通しての保健を考えている。</li> <li>健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。</li> <li>健康についての知識・技能を活用し、他者に理解しやすい文章作り・レポート作り、話し方や伝え方を工夫している。</li> </ul>			
<b>主体的に学習に取り組む態度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。</li> <li>様々な内容に興味をもち、ICTを活用し自ら調べ知識を身につけ、また積極的に授業へ参加している。</li> </ul>			
<b>学習方法</b>				
<p>(1) パワーポイントの印刷資料とレポートを毎時間まとめてください。</p> <p>(2) レポートが時間内に終わらない場合は、自宅で完成させてください。</p> <p>(3) レポートは振り返りやすい工夫、見やすい色使いを心がけましょう。また、自分の意見や感想をしっかりと表現するようにしましょう。</p> <p>(4) ipadを活用し、興味のある語句や分からなかった語句を調べるクセをつけましょう。</p>				

内容のまとめりごとの評価規準

科目：保健

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
1	現代社会と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民の健康課題や健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていること。また、健康は、様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。健康の保持増進には、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わっていることを理解している。</li> <li>感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。</li> <li>健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。</li> <li>喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であることを理解している。</li> <li>精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。また、疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>		
小単元等		知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	健康の考え方と成り立ち	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	25時間
(2)	私たちの健康のすがた	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(3)	生活習慣病の予防と回復	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(4)	がんの原因と予防	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(5)	がんの治療と回復	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(6)	定期考査	1学期期末考査	1学期期末考査		2時間	
(7)	運動と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(8)	食事と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(9)	休養・睡眠と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(10)	喫煙と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(11)	飲酒と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(12)	薬物乱用と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(13)	精神疾患の特徴	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(14)	精神疾患の予防	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(15)	精神疾患からの回復	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(16)	定期考査	2学期期末考査	2学期期末考査		2時間	
(17)	現代の感染症	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(18)	感染症の予防	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(19)	性感染症・エイズとその予防	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(20)	健康に関する意志決定・行動選択	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(21)	健康に関する環境づくり	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
2	安全な社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であること。また、交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備が関わること。交通事故には補償をはじめとした責任が生じることを理解している。</li> <li>適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの応急手当を適切に行う技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>		
小単元等		知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	事故の現状と発生要因	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	10時間
(2)	安全な社会の形成	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(3)	交通における安全	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(4)	応急手当の意義とその基本	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(5)	日常的な応急手当	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(6)	心肺蘇生法	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(7)	定期考査	学年末考査	学年末考査		2時間	
合計時数					35時間	